

令和5年度当初予算額 13,182千円

《新規》

地域医療介護総合確保基金事業

外国人介護人材マッチング支援事業

【背景・目的】

国の外国人人材受入制度の拡充に伴い、日本をめざす外国人介護人材は年々増加している。一方、府内の介護施設等では、介護人材の確保に課題を有しているところが多いものの、外国人の受入れに関するノウハウがないこと等により、雇用を躊躇する施設も少なくない。そこで、外国人介護人材受入れの不安を解消し、介護人材不足の低減に寄与することを目的に、以下の事業を実施する。

■府内の介護施設等における外国人介護人材の受入状況（各年度ごとの受入人数）

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
受入人数	29	41	49	75	198	856	1,235	1,496

【事業内容】

①外国人介護人材受入れ説明会の実施

初めて外国人介護人材を受入れる施設を対象とした受入れ制度の解説や事例紹介を内容とする説明会の実施

②就労希望外国人の情報収集及び情報提供

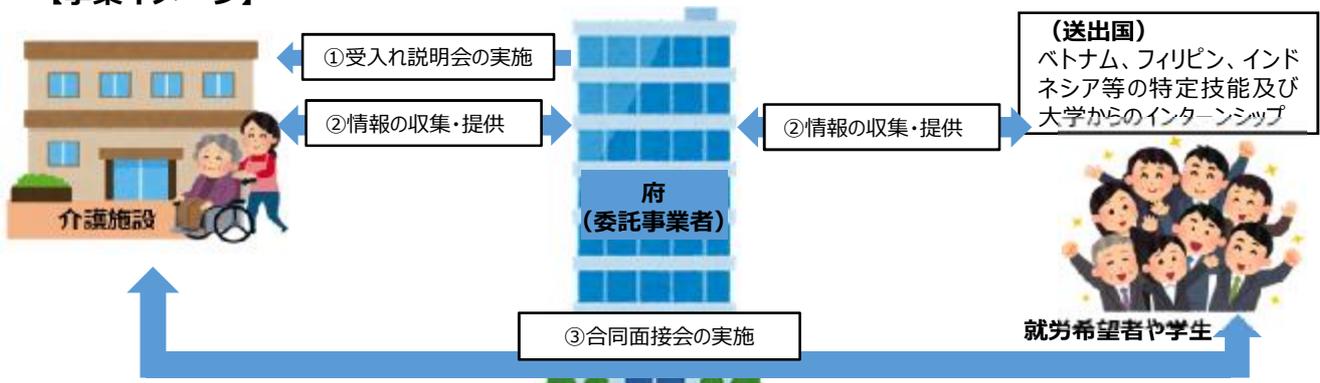
特定技能での就労希望者や海外大学からのインターンシップ生の就職希望地や労働条件等の情報収集と、府内介護施設等への情報提供

※海外の大学から介護施設へのインターンシップ生の受入れ支援は府として初の取組み

③合同面接会の実施

府内での就労を希望する外国人と受入施設とのWEB等での合同面接会の実施

【事業イメージ】



《参考》

大阪府介護・福祉人材確保戦略2023（令和5年度～9年度）

介護・福祉人材不足の解消をめざし、令和5年3月に戦略を改定。この戦略の重点取組みの一つとして「外国人介護人材の受入促進」を位置付けている。

（進捗状況） R5.4.24 公募型プロポーザル方式にて事業者公募開始
R5.6.29 最優秀提案事業者決定 → 7月3日現在 契約手続準備中